

概要

わが国では、水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について、国民の関心を高め、理解を深めるために、毎年8月1日を「水の日」とし、この日の初日とする1週間を「水の週間」として、講演会や展示会の開催やポスターの掲示など、全国各地で諸行事を行っています。水の週間における中央行事として、ウォーターフェア東京及びウォーターフェア隅田川レガッタがあります。

経歴

昭和55年～昭和60年 水の週間実行委員会事務局長

昭和56年～平成 5年 ウォーターフェア隅田川レガッタ事務局長及び広報部長

平成 6年～平成20年 漕艇事務局委員

功績内容

- ・「水の日」及び「水の週間」の中央行事であるウォーターフェア東京及びウォーターフェア隅田川レガッタについて、草創期から中心的な役割を担われ、水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について、国民の関心を高めることに貢献されました。
- ・ウォーターフェア隅田川レガッタの運営等を通じて、上下流・地域間での交流や河川の浄化・親水に関する啓発に貢献されました。



第1回 水の週間ポスター(昭和52年)



特別講演される浩宮殿下(昭和62年)



第1回 ウォーターフェア隅田川レガッタ
(昭和56年)



会場を行啓される皇太子・同妃殿下
(平成8年)